



シルバーだより

No. 278

平成 25 年 8 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

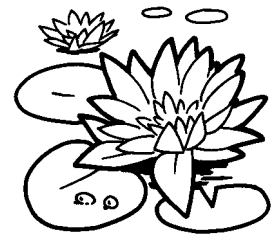
FAX 3801-5691

— 和を持って尊しとすべし —

陶芸教室講師 野口彦行

常に志を抱きつつ、懸命に作る。為すべきをためす。難題にぶつかっても必ず見えてくる。成功のかなめは、他人を頼りあてにしては物事は進まないということだ。

自分の力で考えて作り、努力する姿を先輩に見せ、それを見た先輩が自分の経験を後輩に話し、たがいに切磋琢磨し、知恵も技術も出し合ってよい結果を出す。見るもの聞くことすべてを学び、一切の体験を学習と受け止め、学ぶところに真の向上がある。心して見ればすべて我が教師である。これが陶芸だという。



既成にとらわれず、たえず創造し開発して行く姿に教室の未来がある。老手、老練、老巧と言われる仲間が集う教室で、何事も善意に解釈して、楽しく仲良く作陶し、自分らしい作品を発表し、たがいに批判し合い、真剣に論議し、悪い所を指摘されても善意に解釈し、初心にかえり、もう一度作る。これを繰り返すことが大事。大事ついでにもうひとつ。どんなに有名な人や立派な仕事をした人など、いかなる人材が集うとも「和」がなければだめだ。和わわわ・・・だよ(笑)。和を持って尊しとすべし。心の真ん中に和があれば、教室も大学もまことの発展も生まれてくる。

私は若い頃、宝蔵院流槍術の流れをくむ銃剣術を学んでいました。武道の教えの中に、守破離という教えがあります。これは範士新島賢吉先生に指示をいただいた話です。先生は、「俺のすべてを、まねをしろ」、「理不尽と思っても、まねをしろ」と教えられました。「まね」とは学ぶことの語源とも聞きました。立ち方・礼の仕方・突き方・稽古を見ていただき、気剣体の一致がしているか。一般の人にはわからない微妙なところが名人の見る目は違うんですね。いつも試合前の大切な事でした。長い年月の稽古が、守りの教えだと思っています。50歳になると国体の選手として出場できたのですが、体調を悪くして(当時48歳)残念です。破も離も残念でなりません。

昭和の記録より

今年も終戦記念日がやってきます。そこで戦争にかかわりのある事とを考えました。以前に在校生に書いて頂いた「昭和の記録」の中から一篇、載せることにしました。

(広報部)

一枚の葉書

拝啓、永らく御無沙汰致しました。その後お母さんはじめ皆な元気ですか。自分も無事に現地に到着しました。御安心下さい。

こちらの気候は思ったより涼しく、内地の気候と何ら変わりはありません。今は内地では相当さしせまった生活をして居ると思います。しかし戦に勝つ為には仕方ありません。また隣組一同様に変わった事は有りませんか。

お母さんは血圧が高く、他の病気もある故、常に気を付けて下さい。それが自分の願うところです。菊枝、久夫は出来得る限りお母さんの面倒を見て下さい。お願いします。

又会社の方は別に葉書を出しておきます。山谷の伯母さんにも勇は無事に着いたと知らせて下さい。近藤のおじさんにもよろしく。久夫も産業戦士として飛行機増産に頑張れ。さようなら。

比島派遣軍威 1600-3

栃木 勇

此の葉書は母が昭和 19 年 7 月 13 日に死亡した後に届いたものです。また兄は 20 年 3 月に、比島ミンダナオ沖で輸送船で移動中に行方不明の通知があり、その後戦死の公報がありました。



母は兄の死も知らず、兄は母の死も知らず、私にとっては一番悲しい思い出です。

当時私は 18 歳。父は私が 13 歳の時に亡くなり、子供 4 人を母は苦勞して育て、これからと思った時に兄の召集、母の苦勞を知ってるだけに兄は心配だったのでしょう。今でもその葉書を読むと涙ぐんでしまいます。

平成 22 年 8 月 16 日記 (41 班) 山本菊枝

合 同 講 義

誰もが幸福を実感する、あたたかい地域社会をめざして

6月21日、25年度2回目の合同講義は講師として荒川区長西川太一郎氏をお迎えしました。

区長としての役割はもとより、東京23区特別区の会長、また全国52の自治体で構成される「幸せリーグ」のリーダーとして、そのうえ早稲田、明治、拓殖、聖学院など四つの大学の教授も勤められ、御多用な毎日をお過ごしです。その中、シルバー大学生のために貴重な時間をさいて頂き、今後の区政に対する熱い思いをお聞きしました。その要旨は以下のようなことでした。

荒川区の政策方針は

1 子供を大切に

日本一の学校図書館、電子黒板、タブレットの導入、子供は未来の守護者であり、荒川区で教育を受けた事を誇りに思えるような制度をつくりたい。その施策の一環として現時点で荒川区は保育児童の待機児童0です。

2 高齢者を守る

老いて学べることは、素晴らしいことで幸せなことです。

一生懸命勉強しようと思っているシルバー大学生を応援したい。志を持って頑張っていて欲しい。

3 治安を守る

荒川区では治安はかなり守られています。残念なところは盗難自転車が多いこと。

区の職員2400人は公に仕えるコンサルタントです。困った時や心配事がありましたら相談してください、という頼もしいお言葉がありました。

有難うございました。

広報部

熱中症から身を守りましょう

毎日、熱中症で救急搬送された患者数はうなぎのぼりです。中でも死亡された方の6割が65歳以上との事。防ぐためには最低4つの事を守って、夏を乗り切り、新学期には元気にお会いしましょう。

- ①無理をしないこと。②水分、塩分の補給と休養を。(血圧が高いから塩分を控えている方、汗をかくと塩分も消費されます。塩分が少なくなるとだるく眠く、体を動かすことが億くうになります。)
- ③適切な冷房器具の使用をする。(エアコン28度、湿度55%は、健康な男性対象とした数値です。)
- ④涼しい服装する。(風通しの良い、汗を吸収しやすい素材のものを)



♡・・盆踊り練習のお知らせ・・♡

荒川区の盆踊り大会に向けて練習を致しますのでご参加ください。

期 日：8月22日(木) 時間：午前10時～12時

会 場：二階 体育館 (生涯学習センター内)

講 師：新英美紗信先生 (輪踊り民舞教室・講師)

持ち物：汗拭きタオル・上履き・水分補給の飲物



『荒川区主催：大太鼓盆踊り大会』

期日：9月7日(土) 午後6時～9時 会場：あらかわ遊園運動場

雨天の場合、翌8日(日)に順延

◆◆◆ 学 園 日 誌 (7月) ◆◆◆

2日 7月役員会(学園祭・旅行他)

常任理事会

16日 学園祭打ち合わせ (1回目)

ムーブ町屋にて

19日 30周年委員会

19日 普連土学園高校生が奉仕活動

22日 広報部・企画会議

26日 シルバーだより 278号作成

30日 8月役員会・講師会

常任理事会 (学園祭他)

※ 事務局だより ※

1. 学園祭について：10月25日～27日(金土日)の3日間
会場は、ムーブ町屋3階及び4階ギャラリー。9月以降、
各教室は展示作品や発表の準備等宜しくお願い致します。

2. 講義(9月27日)の期日変更について

10月10日(木)午後2時～、会場：サンパール小ホールとなります。

3. 8月の変更教室について

朗読教室：8・15・29日(木)午前・午後、会場：第一会議室

茶道教室：9日(金)時間：午後1時～、会場：真養寺で行います。



◎8月は事務所も夏休みです。御用の方は下記の期日にどうぞ！

19日～20日(月・火)、26日～30日(月～金)：9時30分～16時

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) arakawa-silver@dream.jp

(ホームページアドレス) arakawa-silver.com/

室長・田原